



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名 酒井重工業株式会社 上場取引所 東

コード番号 6358 URL http://www.sakainet.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)酒井 一郎

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 吉川 孝郎 TEL 03-3434-3401

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無: 無 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年6月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高 営業利益		益	経常利益		四半期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	5, 521	22. 3	419	118. 0	446	94. 9	381	120. 6
25年3月期第1四半期	4, 515	10. 2	192	126. 5	229	177. 3	172	298. 8

(注)包括利益 26年3月期第1四半期 549百万円 (363.0%) 25年3月期第1四半期 118百万円 (126.9%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円銭	円 銭
26年3月期第1四半期	8. 99	_
25年3月期第1四半期	4. 07	_

(2) 連結財政状態

	総資産 純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	29, 137	14, 716	50. 5	346. 60
25年3月期	28, 700	14, 274	49. 7	336. 18

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 14,700百万円 25年3月期 14,259百万円

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
25年3月期	-	2. 00	_	2. 50	4. 50			
26年3月期	–]							
26年3月期(予想)		2. 50		2. 50	5. 00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利益		経常利益 当期純利益		利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11, 400	17. 9	850	86. 6	850	109. 7	750	165. 5	17. 68
通期	21, 700	9. 0	1, 350	52. 0	1, 270	60. 3	1, 060	43. 9	24. 99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

連結業績予想の修正については、本日(平成25年8月9日)公表致しました「業績予想の修正に関するお知らせ」 をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(注)詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
① ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	42, 620, 172株	25年3月期	42, 620, 172株
26年3月期1Q	206, 669株	25年3月期	203, 985株
26年3月期1Q	42, 415, 391株	25年3月期1Q	42, 421, 939株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	§
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	§
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1)四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	{
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	(
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

連結地域区分別売上高表

		当第1四半期連結累計期間 自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日		自 平成24	連結累計期間 年4月1日 年6月30日	増減		
区	分	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	
		百万円	%	百万	5円 %	百万円	%	
玉	内	2, 764	50. 1	2, 1	56 47.8	608	28. 2	
海	外	2, 756	49. 9	2, 3	58 52. 2	398	16. 9	
	北 米	799	14. 5	4	89 10.9	309	63. 1	
	アジア	1, 641	29. 7	1, 2	88 28. 5	352	27. 4	
中近東	東・ロシアCIS	106	1.9	2	66 5. 9	△160	△60. 2	
	その他	210	3.8	3	13 6.9	△102	△32.8	
合	計	5, 521	100.0	4, 5	15 100.0	1,006	22. 3	

当第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日~平成25年6月30日)における当企業グループを取り囲む事業環境は、国内では復興工事本格化とアベノミクスによる高水準の需要環境が続き、海外では中国経済減速と米金融緩和政策転換に伴う新興国経済の変調が懸念されましたものの、主力の東南アジア及び北米市場は概ね堅調のまま推移致しました。

このような情勢の下で当企業グループでは、国内の需要急増に対して増産体制で臨むとともに、中長期成長戦略である海外市場開拓と国際競争力強化を積極的に進めて参りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、国内外共に販売が順調に推移し、前年同期比22.3%増の55億2 千万円に拡大させることが出来ました。利益面につきましても、営業利益を前年同期比118.0%増の4億1千万円、 経常利益を同94.9%増の4億4千万円、四半期純利益を同120.6%増の3億8千万円とし、増収増益とすることが出来ました。

連結地域区分別売上高状況につきましては、次のとおりであります。

国内向け売上高は、震災復興工事本格化と緊急経済対策により需要拡大が進むとともに、排ガス規制導入を控えた 駆け込み需要が重なりました結果、前年同期比28.2%増の27億6千万円となりました。

海外向け売上高は、新興諸国向け販売の減少を北米及び東南アジア市場での販売拡大でカバーし、前年同期比 16.9% 増の27億5千万円と致しました。

北米向け売上高は、道路建設投資が減少する中で住宅建設投資が拡大基調に推移致しました結果、前年同期比 63.1% 増の7億9千万円になりました。

アジア向け売上高は、中国販売が半減し、インドネシア販売も弱含みましたが、メコン川流域諸国での市場開拓が順調に進みました結果、前年同期比27.4%増の16億4千万円とすることが出来ました。

中近東・ロシアCIS向け売上高は、足踏み状態の経済環境の中で販売が振るわず、前年同期比60.2%減の1億円に留まりました。

その他市場向け売上高は、オセアニア向け販売が堅調に推移したものの、アフリカ及び中南米向け販売が振るわず、前年同期比32.8%減の2億1千万円に留まりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

		当第1四半期	前第1四半期	増	減
		連結累計期間	連結累計期間	金 額	増減率
		百万円	百万円	百万円	%
日本	総売上高	4, 497	3, 543	953	26. 9
口平	営業利益	407	85	321	375. 2
米国	総売上高	811	491	320	65. 2
小 国	営業利益	△12	△9	$\triangle 2$	
インドネシア	総売上高	1, 198	1, 238	△39	△3. 2
インドホンノ	営業利益	70	130	△60	△46. 2
中国	総売上高	300	155	145	93. 9
十 国	営業利益	△19	△13	$\triangle 5$	
調整額	総売上高	△1, 286	△913	△373	_
神 登 領	営業利益	△27	△0	△26	_
連結	総売上高	5, 521	4, 515	1,006	22.3
上 和	営業利益	419	192	227	118.0

日本

高水準の国内需要環境と超円高水準是正に伴う交易条件回復が進む中、国内販売と輸出ともに拡大し、総売上高は前年同期比26.9%増の44億9千万円、営業利益は同375.2%増の4億円と、増収増益になりました。 海外

米国では住宅建設投資拡大に伴う需要拡大により総売上高は前年同期比65.2%増の8億1千万円に増加致しましたものの、在庫調整を優先致しました結果、1千万円の営業損失に留まりました。インドネシアでは石炭鉱山低迷の影響から国内販売が2割減少致しました結果、総売上高は前年同期比3.2%減の11億9千万円、営業利益は46.2%減の7千万円に減少致しました。中国では、経済減速の影響で国内販売が半減する中で第三国向け輸出を強化し、総売上高を前年同期比93.9%増の3億円に拡大させましたが、1千万円の営業損失に留まりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が前連結会計年度末に比べ4億3千万円増加し、291億3千万円となりました。

流動資産につきましては、現金及び預金が9億2千円増加し、受取手形及び売掛金が4億9千万円減少、たな卸資産が1億6千万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ3億1千万円増加し、214億3千万円となりました。

固定資産につきましては、有形固定資産が8千万円増加、投資有価証券が4千万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ1億2千万円増加し、77億円となりました。

流動負債につきましては、支払手形及び買掛金が2億3千万円増加、短期借入金が1億9千万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ6千万円減少し、106億円となりました。

固定負債につきましては、長期借入金が5千万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ6千万円増加し、38億2千万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金が2億7千万円増加し、その他有価証券評価差額金が1千万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ4億4千万円増加し、147億1千万円となりました。これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.8ポイント増加し、50.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後につきましては、新興国経済の変調が懸念されますものの、足元の国内需要が当初予想以上に増勢基調にあり、また超円高水準是正に伴う国際競争力底上げにより海外販売も順調に推移しておりますので、平成25年5月15日発表の連結業績予想値を修正致しました。

詳細につきましては、本日(平成25年8月9日)公表致しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

- 2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項
 - (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
 - (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。 なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5, 068, 841	5, 988, 990
受取手形及び売掛金	7, 424, 984	6, 932, 565
商品及び製品	3, 989, 591	3, 863, 484
仕掛品	1, 623, 178	1, 566, 980
原材料及び貯蔵品	2, 526, 847	2, 544, 919
その他	493, 933	541, 171
貸倒引当金	△2, 492	$\triangle 2$, 167
流動資産合計	21, 124, 885	21, 435, 943
固定資産		
有形固定資産	4, 066, 776	4, 156, 099
無形固定資産	175, 778	169, 632
投資その他の資産		
投資有価証券	2, 422, 214	2, 467, 970
長期貸付金	697	500
その他	910, 825	908, 011
貸倒引当金	△408	△408
投資その他の資産合計	3, 333, 329	3, 376, 073
固定資産合計	7, 575, 883	7, 701, 804
資産合計	28, 700, 769	29, 137, 748
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4, 918, 240	5, 155, 822
短期借入金	4, 169, 257	4, 364, 494
未払法人税等	131, 176	113, 376
引当金	68, 511	68, 959
その他	1, 379, 964	897, 907
流動負債合計	10, 667, 150	10, 600, 560
固定負債		
長期借入金	2, 769, 408	2, 825, 487
引当金	60, 343	66, 941
その他	928, 971	928, 752
固定負債合計	3, 758, 723	3, 821, 181
負債合計	14, 425, 873	14, 421, 742

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3, 115, 199	3, 115, 199
資本剰余金	6, 361, 142	6, 361, 142
利益剰余金	4, 378, 266	4, 653, 411
自己株式	△46, 580	△47, 299
株主資本合計	13, 808, 027	14, 082, 453
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	776, 264	794, 427
為替換算調整勘定	△324, 684	△176, 413
その他の包括利益累計額合計	451, 580	618, 013
少数株主持分	15, 288	15, 538
純資産合計	14, 274, 895	14, 716, 006
負債純資産合計	28, 700, 769	29, 137, 748

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第1四半期連結累計期間)

(第1四半期連結累計期間)		()//II. ~ TP)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	(単位:千円) 当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	4, 515, 069	5, 521, 684
売上原価	3, 385, 784	4, 111, 139
売上総利益	1, 129, 285	1, 410, 545
販売費及び一般管理費		
運搬費	74, 893	86, 141
給料及び賞与	388, 074	402, 260
技術研究費	163, 891	164, 270
その他	310, 039	338, 378
販売費及び一般管理費合計	936, 898	991, 051
営業利益	192, 386	419, 493
営業外収益		
受取利息	879	890
受取配当金	27, 847	32, 119
その他	52, 929	45, 778
営業外収益合計	81, 657	78, 788
営業外費用		
支払利息	32, 404	31, 331
その他	12, 608	20, 595
営業外費用合計	45, 012	51, 927
経常利益	229, 031	446, 354
特別利益		
保険解約返戻金		41
特別利益合計	_	41
特別損失		
固定資産処分損	104	232
固定資産売却損	72	78
特別損失合計	177	311
税金等調整前四半期純利益	228, 854	446, 084
法人税等	54, 905	64, 173
少数株主損益調整前四半期純利益	173, 948	381, 910
少数株主利益	1, 177	725
四半期純利益	172, 770	381, 185

(对于四十列) (对) (对)		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	173, 948	381, 910
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△144, 637	18, 163
繰延へッジ損益	$\triangle 422$	
為替換算調整勘定	89, 830	149, 619
その他の包括利益合計	△55, 229	167, 782
四半期包括利益	118, 719	549, 693
(内訳)		_
親会社株主に係る四半期包括利益	116, 493	547, 619
少数株主に係る四半期包括利益	2, 226	2, 073

		(単位:十円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	228, 854	446, 084
減価償却費	83, 302	89, 621
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	$\triangle 1,618$	$\triangle 324$
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△1, 229	448
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2, 578	3, 745
受取利息及び受取配当金	△28, 727	△33, 009
支払利息	32, 404	31, 331
固定資産処分損益(△は益)	177	311
売上債権の増減額(△は増加)	1, 101, 192	597, 521
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△259, 801	469, 399
仕入債務の増減額(△は減少)	91, 819	155, 280
未払費用の増減額(△は減少)	△84, 843	△303, 149
その他	△9, 869	△120, 401
小計	1, 154, 239	1, 336, 858
利息及び配当金の受取額	32, 363	33, 122
利息の支払額	$\triangle 29,969$	△22, 980
法人税等の支払額	△25, 192	△102, 362
営業活動によるキャッシュ・フロー	1, 131, 441	1, 244, 638
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	_	100, 000
有形固定資産の取得による支出	△55, 063	△98, 512
有形固定資産の売却による収入	38, 020	
無形固定資産の取得による支出	△19, 470	△16, 989
投資有価証券の売却による収入	300, 426	
貸付金の回収による収入	2, 308	3, 974
投資活動によるキャッシュ・フロー	266, 222	△11, 526
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u> </u>	,
短期借入金の純増減額(△は減少)	△113, 130	18, 320
長期借入金の返済による支出	△13, 021	△18, 096
自己株式の取得による支出	<u></u>	△718
配当金の支払額	△84, 845	$\triangle 106,040$
少数株主への配当金の支払額		△1, 823
その他	△25, 887	△32, 002
財務活動によるキャッシュ・フロー	△237, 307	△140, 360
現金及び現金同等物に係る換算差額	△643	△72, 602
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		
	1, 159, 713	1, 020, 148
現金及び現金同等物の期首残高	3, 148, 048	4, 888, 834
現金及び現金同等物の四半期末残高	4, 307, 761	5, 908, 983

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。